

入会後のメリット

様々な活動や、また各界の識者のお話を聞く「卓話」を通して自分を磨き上げる機会、自己啓発の機会を得る事が出来ます。また心を許せる異業種の仲間との交流を通じて視野を広げる、多くの知識や情報を得る、多岐に渡るネットワークを構築出来るなど、事業展開を進める上でも多くのメリットが得られます。このような職業上のメリットの他に、心を許せる友達を求めている方はぜひ一度訪ねて見て下さい。



あなたもロータリーの一員となって豊かな人生を過ごしてみませんか？

例会および委員会

クラブの活動は、月に3～4回開催される例会と、原則として会員が必ず所属する委員会を中心として行われます。

例会：毎週月曜日 19:00～20:00
委員会：必要に応じて開催



入会までの流れ

当クラブの推薦者が会員候補者の氏名・職業・役職等を書面で理事会に提出します。

理事会で会員候補者の職業分類・会員資格の条件を満たしているか確認します。

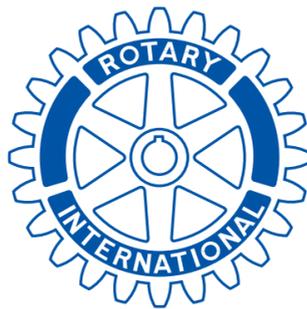
理事会の承認が決定した後、改めて会員候補者にロータリーの様々なルールを説明し、会員申込書に記載してもらいます。

当クラブの全会員に7日間の告知をします。意義申し立てが出来なかった時点で入会金を納めて、クラブ会員として登録されます。

手続き完了後、通常例会の中で新会員の入会式を行い会員証・バッジ他、活動に必要な資料を贈呈します。

入会金・年会費

入会金 50.000円(上記の時期に一括振込み)
会費 240.000円(毎月20.000円を自動引落とし)



FUJISAWA SHONAN JAPAN

ふじさわ湘南ロータリークラブ

例会場：ザ ホテル オブ ラファエロ湘南
〒251-0055 藤沢市南藤沢14-1
0466-28-2111 Fax 0466-28-2126

事務局：
〒251-0055 藤沢市南藤沢22-7-101 相澤ビル内
0466-52-2465 Fax 0466-52-2465
info@shonan-rotary.gr.jp

会員候補者の皆様へ



- 率先しよう -

2006～7年度国際ロータリーテーマ

ロータリーの扉をノックして下さい
<http://www.shonan-rotary.gr.jp/>



ロータリークラブとは？

ロータリークラブは、親睦と奉仕を目的として国際的に結ばれた事業者(経営者)の団体です。あらゆる職業において道徳的水準の高揚を奨励し、世界規模の親善と平和を推進することを目指します。

国際的に結ばれた事業者(経営者)の団体です。1905年に当時「悪徳と腐敗の街」と言われていた、米国シカゴ市で、信頼と友情で結ばれた仲間を増やそうと4人の職業人により発足しました。

現在では、165カ国以上でおよそ31,000のクラブが登録されています。

因みに、我々ふじさわ湘南ロータリークラブが所属する国際ロータリー第2780地区では、71クラブ会員数約2,500名を擁し、地元社会や国際レベルで様々な奉仕活動に取り組んでいます。

この奉仕の精神は各会員の専門業務をよく理解し尊重し合い、お互いが深い信頼と友情によって結ばれたときに芽生えるものです。

それには一人一人がその個人生活、事業生活および社会生活における道徳的水準を高め、常に奉仕の理想を意識することが必要です。

その為にロータリークラブでは会員相互の親睦を目的として、毎週1回1時間程度の例会を行ないます。

そこで食事をしながら情報交換をし、共に学ぶことで親睦を深めつつ切磋琢磨しながら活動計画を練り上げて参ります。

ぜひ、あなたもロータリーの扉をノックして下さい。

ロータリークラブ会員の資格

藤沢市近辺に居住または勤務されている方で、一般に認められた有益な事業の経営者・共同経営者・法人役員・支配人の方、またはその地域代理店・支店において裁量権のある管理職の方。さらにその職責を誠実に履行されている方は入会を希望することが出来ます。

主な活動内容



ふじさわ国際交流フェスタ
異文化の理解・国際意識の高揚、そして外国人の方々が「より親しみやすく活動しやすい」まち「ふじさわ」づくりを目的として、藤沢駅北口サンパール広場において、共催(主催：藤沢市)させて頂いております。



新倉杯争奪少年サッカー大会
創立以来、スポーツを通じた青少年健全育成プログラムを実施してまいりました。2003年まで開催させて頂きましたサッカー教室を発展させ、より一層の地域社会との交流を目指し開催させて頂いております。



ミャンマー支援活動「水」プロジェクト
2005～6年度の国際ロータリー会長方針の「水」をテーマに、深刻な水不足に悩むミャンマーへ、安全な水の確保としての「井戸掘り」を行っております。



ミャンマー支援活動「夢」プロジェクト
サッカーを通じ現地の青少年へ夢と希望を与えるという目的の元、「サッカーボールの寄贈」を行っております。昨年度は、16チームへ10個ずつ160個のボールを寄贈してまいりました。

これらの事業を通じ、我々自身も自己啓発しながら友情と好意をふかめ、湘南地域から世界に向けて奉仕することを目指し活動しております。